

ヤマハ吹奏楽団 第53回定期演奏会



客演指揮者
佐々木 新平 (指揮者)

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団アソシエイトコンダクター
秋田県出身。東京学芸大学芸術文化課程音楽専攻を経て、桐朋学園大学にて指揮を専攻。

これまでヨーロッパ各地の国際指揮マスタークラスに選抜され、J.パヌラ、H.アンドレシュク、M.ストリンガー

に師事。特にパヌラ氏のマスタークラスには度々選抜され、2012年には成績優秀者として北オランダ交響楽団を、2013年には世界遺産エスコリアル修道院での演奏会を指揮した。

2012年の第9回、2017年の第10回フィテルベルク国際指揮者コンクールにおいてディプロマ、2015年プザンソン国際指揮者コンクールにおいて本選最終の8人へ選出。

2010年より2年間、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団指揮研究員をつとめ、飯守泰次郎、矢崎彦太郎両氏をはじめとする指揮者のもとで研鑽を積んだ。在任中はアシスタント業務のほか文化庁公演をはじめ数々の公演を指揮する。

2013年からミュンヘンに留学。ドイツを中心にヨーロッパ各地でさらなる研鑽を積んだ。

コンサート以外にも、2015年1月公開の映画『マエストロ!』では、撮影前の準備段階から制作に携わり、西田敏行氏への指揮指導のほか劇中音楽収録の指揮も務める。2016年12月公開の映画『海賊とよばれた男』ではメインタイトルほか劇中音楽を指揮する。また安倍なつみのアルバム「光へー Classical & Crossover」のミュージックビデオでの指揮を務める、多方面に活動の幅を広げている。

これまでに東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団、山形交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、大阪交響楽団、東京混声合唱団、東京佼成ウインドオーケストラ、東京吹奏楽団、シエナ・ウインド・オーケストラ他を指揮。

ヤマハ吹奏楽団

～メンバーは楽器づくりの匠たち～

1961年に創部したヤマハ吹奏楽団は、ヤマハ株式会社およびヤマハグループの従業員によって構成され、楽団員はヤマハの管楽器や打楽器づくり、電子楽器の設計などに携わっています。なかには自身で製作した楽器を演奏する団員もあり、まさに楽器を知り尽くした『匠の集団』ともいえます。

主な活動は浜松市を拠点とした演奏活動の他に、毎年新曲を委嘱しこれまでに60曲以上の新たな吹奏楽レパートリーを提供し続けています。また、2017年には東京と大阪において単独公演開催やCD「ヤマハのオト～奏でる匠のオト～II」をリリースするほか、2018年には「全日本吹奏楽コンクール」において全部門最多となる34回目の金賞を受賞しています。なお永年にわたるこれらの活動に対し、1995年に第34回静岡文化奨励賞、2010年に第20回日本管打・吹奏楽アカデミー賞を受賞し、日本の吹奏楽界のなかでも半世紀を超える歴史をもつ吹奏楽団として精力的に活動しています。



第2弾CD「ヤマハのオト～奏でる匠のオト～II」好評発売中

収録曲

- ◆ フェスティバル・ヴァリエーション / C.T. スミス
- ◆ エル・カミーノ・レアル / A. リード
- ◆ フランス組曲 / D. ミヨウ
- ◆ シーガル (サクソフォン協奏曲『バース』より 第2楽章)* / 真島 俊夫
- ◆ マイ・ラブ* / P. マッカートニー (編曲: 宮川 彬良、石毛 里佳)
- ◆ サウンド・オブ・ミュージック / R. ロジャース (編曲: 長生 淳)

指揮者、サクソフォン独奏*: 須川 展也

価格: ¥2,916 (税込)

品番: YCCS10062

